

# 福岡大学病院 腎泌尿器外科 卒後臨床研修プログラム

## I. 研修プログラムの特色

1. レクチャー (1回/週)  
腎泌尿器外科疾患に対する実践的検査・治療の解説
2. 外来検査  
経直腸的あるいは、経腹的腎・膀胱・前立腺超音波検査、膀胱鏡、尿流測定、膀胱内圧などの検査方法の習得と所見の解釈
3. 処置の習得  
尿道カテーテル、尿管ステントの留置方法、膀胱瘻・腎瘻造設の方法  
膀胱タンポナーデの血塊除去・膀胱洗浄、持続、灌流の方法
4. 外来・入院主治医としての患者対応、検査・治療計画の進め方の習得
5. 腎泌尿器科手術  
経尿道的内視鏡手術・腹腔鏡下手術・ロボット支援手術・小児泌尿器手術、腎移植など

## II. 臨床研修の目標の概要

上記の習得を目標としますが、1ヵ月または2ヵ月という短期間ですので、研修内容は臨機応変に対応し、研修医の先生方の希望を考慮に入れ、オリエンテーションで相談し、スケジュールを組みます。

## III. 研修期間 1ヵ月または2ヵ月

## IV. 一研修期間中の受入れ可能人数 3人

## V. 当科の医療安全等に係る研修医教育

金曜日の午後4時から 30分～60分程度

1. チーム医療と研修医—上級医—指導医の診療体制の意義について
  2. 小児泌尿器科の診断および治療について
  3. 腎移植について
  4. 尿路性器癌の診断と治療
  5. 抗がん剤や分子標的薬、免疫チェックポイント阻害薬等の使い方と副作用対策
  6. 尿路性器感染症の診断と治療について
  7. 腎外傷の診断と治療について
  8. 腎泌尿器外科一般処置 (尿道カテーテル、膀胱鏡、尿管ステント、腎瘻カテーテルの管理や適応について)
  9. 腎泌尿器外科腹腔鏡手術について (ドライボックスにて実際に縫合や手術器具の使用法について解説)
- ※ 月・水・金曜日の手術中には、麻酔導入中に手術疾患に対する説明を行い、閉創時には皮下縫合や糸結びを指導し実際に施行させる。

備考 : ご質問のある方は、お気軽に医局長の中村 信之までご連絡ください。